



新婚ライフ・住宅取得 4世帯に補助金を交付

新婚ライフサポート金(3件)、住宅取得補助金(1件)の交付式は8月20日、総合センターで行われ4世帯に補助金が交付されました。

鈴木重男町長は「皆さん安心して暮らし、住んで良かったと思っていただけるように今後もまちづくりに取り組んでいきたい」とあいさつ。新婚ライフサポート金の交付を受けた田野徹さん(31歳、田子)は「引っ越しするタイミングと一緒にだったので、家電の購入や生活の資金に活用させていただきたい」と新たな生活の準備に胸を弾ませていました。

鈴木重男町長から新婚ライフサポート金の交付を受ける田野徹さんと妻の真希奈さん

くずまき夏の星空観察会 満天の星空広がり大歓声

町観光協会(遠藤裕樹会長)主催の「くずまき夏の星空観察会」は8月22日、総合運動公園多目的グラウンドで開催され、親子連れなど約50人が参加しました。

講師は、齊藤正宏さん(滝沢市)。参加者たちは、広いグラウンドに間隔を保ちながら寝そべり、夜空に広がる星空を教材に星の名前や星座の位置などを確認。時間がたつにつれ雲が開け満点の星空が広がる中、望遠鏡を使い木星と土星を観察しました。また、時折出現する流れ星に歓声を上げ、大自然の神秘を満喫しました。



望遠鏡を使って木星の模様を確認する参加者



葛巻病院で健康講話 身近な皮膚問題学ぶ

国民健康保険葛巻病院(遠藤秀彦院長)の令和2年度第1回健康講話は8月20日、同院の活動ホールで開催され、町内医療関係者ら約20人が出席しました。

7月から研修医として勤務している県立中央病院の土橋りさ医師が「日常生活でよく出合う皮膚トラブル～知っておきたい皮膚の状態～」と題し、高齢者の皮膚トラブルについて講演しました。参加者たちは、皮膚の乾燥を防ぐための保湿剤の塗り方のこつや白癬(水虫)の症状の違いなど興味深げに耳を傾けていました。



橋和徳さんの優しい歌声に聞き入る観衆の皆さん

サマーピクニック 空の下で音楽鑑賞

サマーピクニックinくずまきは7月26日、総合運動公園の子供広場で開催され、マスクなどの感染症対策をした町民らが来場しました。

イベントでは、酪農家兼歌手の橋和徳さん(37歳、江戸川馬渕)や音楽館プラスなど3組が歌や軽快なトークを披露。イベントに参加した人々は「ゆったりと歌を聞いて楽しかったです」「広い場所で子どもたちが遊びながら、のびのびと歌を聞いていいですね」と笑顔で話し、感染症対策を行い開催された屋外でのイベントを楽しんでいる様子でした。



客と店員に分かれて縁日ごっこを楽しむ子どもたち

涼しげな衣装でにぎわう いつもどちがう夏まつり

五日市保育園(畠中節代園長嘱託員、園児16人)の「いつもどちがう夏まつり」は8月6日、同園で開催され、涼しげな甚平や浴衣に身を包んだ園児と学童に通う児童が参加しました。

焼きそばやトウモロコシなど、いつもは保護者らが園庭で準備してくれるごちそうも、新型コロナウィルス感染症の防止対策として今回はおあづけ。毛糸や紙などで本物そっくりに作ったものを代用した、縁日ごっこに変更されました。子どもたちは、お好みのお店に立ち寄り袋いっぱいに買い物を楽しんでいました。



要望項目説明の様子と泉裕之盛岡広域振興局長へ要望書を手渡す
鈴木重男町長

継続含め10件22項目 町から県へ要望書提出

令和2年度葛巻町市町村要望は8月5日、ふれあい宿舎グリーンテージで行われ、鈴木重男町長から泉裕之盛岡広域振興局長へ要望書が手渡されました。

鈴木町長は「道路網の整備のほか、基幹産業の振興、人口減少対策などを要望させていただきますので、よろしくお願いします」とあいさつ。町は「北岩手・北三陸横断道路の整備促進」や「5G等の実現に向けた開発実証のモデル構築」、「県立葛巻高等学校の1学年2学級の継続」など継続要望も含め10件、22項目を要望しました。